

2013 年度 名古屋大学地球水循環研究センター 公開講演会

『地球環境変動 ―気候変化からハビタビリティまで―』

日時：2013年12月21日（土）13：30～16：30（開場13：00）

会場：名古屋大学野依記念学術交流館

※入場無料、申し込み不要です。

1. 今年度のテーマ・趣旨

今年度は、『地球環境変動 ―気候変化からハビタビリティまで―』と題して、数十年から数十億年にわたるさまざまな時間スケールで起こる地球環境変動の成り立ちを紹介する。私たちは地球環境問題を考えるとき、産業革命以降の近代史から21世紀末ごろに至る数世紀の気候変化を念頭に議論を進めることが多い。一方、約46億年におよぶ地球史を通じ、地球環境は現在の気候状態からは想像もできないほど大規模で過酷な変動を経てきたことが知られている。地球環境変動の歴史をさまざまな時間スケールで切り取り考え併せることで、現在私たちを取り巻く地球環境の普遍性と特殊性について認識を新たにし、地球環境問題をより深く理解する多角的な視座を提供したい。また、広い視点から地球環境問題を考えるための究極のモデルとして、近年飛躍的な進展を見せる系外惑星研究からハビタビリティの話題にも触れる。

2. 講演

1. 熊谷 朝臣（名古屋大学地球水循環研究センター 准教授）
「気候変動と森林破壊」
2. 吉森 正和（東京大学大気海洋研究所 特任助教）
「氷期・間氷期から探る地球温暖化」
3. 田近 英一（東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授）
「地球環境と生命の進化」
4. 玄田 英典（東京工業大学地球生命研究所 特任准教授）
「もう一つの地球：系外惑星とハビタビリティ」